

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372700456
事業所名	恵寿荘認知症対応型共同生活介護事業所

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	児童が敬老の日に慰問したり、運動会への招待、町の秋祭りに山車が立ち寄ったり、近所の方がおこしもの作りの実演をホームで行ってくれる等、入居者は楽しみにしている。法人の盆踊りには近隣の方を招待したり、老人会や市のサロンでは回想法の講師を管理者が引き受けている。ホーム便りを通して気軽に立ち寄ってもらいたいと考えている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	会議は偶数月に市職員と地域包括支援センター職員、民生委員、管理者の参加で開催している。ホームの現状や行事報告を行い、人材確保について相談をすることも。入居者の作品を展示する機会やボランティアの情報を得ることで、入居者の意欲や楽しみに繋がり、認知症について相談を受けるなどサービスの質の向上に活かしている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議の中で意見やアドバイスを受けている。制度について分からないことを尋ねたり、津島市独自の情報を教えてもらうこともある。介護相談員の受け入れや市主催(サロンやケア会議等)の講師を受けるなど、積極的に協力関係を築いている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	意見箱は玄関に設置し、家族の来訪時や電話の際に意見や要望を聴くよう心がけている。運営推進会議で意見が出ることもあるが、その他の家族の意見をどのように把握するかが課題となっている。外部評価の家族アンケートの意見については、次回の運営推進会議で報告を予定している。入居者の声は職員が情報を集め、検討している。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。